

**兵庫支部NEWS H24年 4月号**

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)
ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)
購読のお申し込みは郵便振替
振替口座:00980-2-245822
口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

平成24年度(第26回)兵庫支部総会 7月7日(土)11時~15時於パレス神戸



会費：
男性：7,000円
女性：5,000円
H23年24年卒は
無料招待
会場へのアクセス
JR・阪神元町
駅西口から徒歩
5分
地下鉄県庁前駅
から徒歩3分

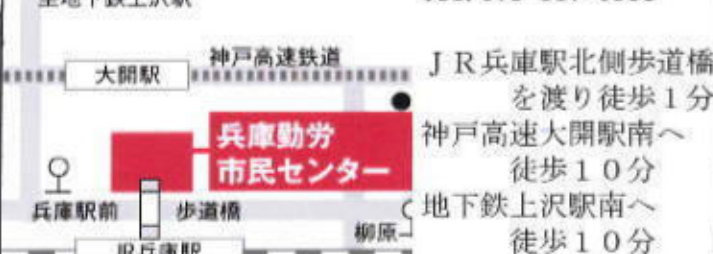
パレス神戸 神戸市中央区下山手通5-1-16
Tel.078-371-7800 Fax.078-371-7804

兵庫支部役員会開催ご案内

5月13日(日)13時半 於兵庫勤労市民センター

兵庫支部では7月の支部総会開催準備の為、下記の通り役員会開催を予定している。役員の皆様全員の出席で充実した支部総会の企画を期待したい。

- 開催日時：平成24年5月13日(日)
13:30~16:30
- 開催場所：兵庫勤労市民センター、第5会議室
至地下鉄上沢駅 Tel.078-567-0981



3. 議題

- スミレ会第1回総会開催報告
- 平成24年度第26回支部総会について
(決定事項) 日時・場所 7月7日(土)11時~
パレス神戸

会費：7,000円(男)5,000円(女)
H23・24年卒業生は無料
支部運営協力金は今回も願います

(討議事項)

- ①出し物
- ②総会、懇親会の進め方について
- ③総会・懇親会案内の発送、受付締切日等
- ④総会冊子作成について
- ⑤役割分担(招聘、その他)

- (3) 平成23年度会計報告と監査
- (4) 平成24年度役員改選について
- (5) その他

<準備物> 昨年の総会パンフ、支部規約、
印鑑(支部長・監査)

出席予定者は11人

スミレ会第1回総会は4月22日開催

兵庫支部の女性の会「スミレ会」の第1回総会開催が近づいてきた。現在判明している出席予定者は下記の11人である。

- ①増田(松岡)照美(40米英) 神戸市北区
- ②西村(阿部)洋子(41米英) 川西市
- ③渡部(古賀)五十三(43商) 神戸市東灘区
- ④福原(西堀)照世(44中国) 西宮市
- ⑤楢崎(西)栄子(50国文) 尼崎市
- ⑥矢野 真由美(50英文) 姫路市
- ⑦春名(中島)智寿子(51国文) 三木市
- ⑧御手洗(山本)陽子(52米英) 神戸市垂水区
- ⑨森本(清水)千恵(H8政治) 神戸市灘区
- ⑩加藤 澄絵(H20国際関係) 赤穂市
- ⑪加藤さんの友人

先月号でお知らせした通り、11時半から三宮駅前のミント神戸8Fのレストランモード和田WADAで開催される。会の成功を祈る。

兵庫支部月例会 3月例会

「三金会」「囲碁の会」「将棋クラブ」

毎月第3金曜日は兵庫支部の月例会が集中して開催される。会場はいずれもJR元町駅南「本館牡丹園」である。

3月例会の参加者は「囲碁の会」が5人、「将棋クラブ」は2人、「三金会」に出席されたのは下記の9人。

大村実良(33商) 河野 (囲碁の会、将棋クラブ開催風景)
旺生(36商) 山本信司(37米英) 平間正昭(37商) 名越英昭(37米英) 二宮慶治郎(38米英) 永翁正臣(41商) 安徳信義(44商) 久芳健二(44中国)

参加者は多ければ多い程食も酒も美味しく、話に花が咲くもの。同窓生の皆様が気楽にご参加下さるようお待ちしております。



The Alumni Association Hyogo Branch
of The University of Kitakyushu



Alumnus are most welcome to

SHANTI

Shanti means Peace

INDIAN RESTAURANT SHANTI

JR-ASHIYA 5FL 0797-35-4807
Please access www.ethnic.co.jp

永翁正臣氏(41商)賞を一人占め

41年卒組が上位を独占

第36回三金ゴルフ兵庫・関西合同コンペ

3月31日(土)生憎の雨模様の中、第36回三金ゴルフ兵庫・関西合同コンペが小野市の富士OGMゴルフクラブ小野コース、東一西コースに於いて開催された。参加者は兵庫支部から11名、関西支部から1名合計12名で、合同コンペとは言い難いメンバー構成となったが、参加者達はレインコート姿で降りしきる雨の中コースへ飛び出して行った。

優勝は47-49と安定したゴルフでベストスコアとなる96打であがり、ダブルペリアによるハンディ22.8、ネット73.2で永翁正臣氏(41商)、同スコアなれどハンディの差で葉室新人氏(41米英)が準優勝、第3位には名倉勝征氏(41米英)と、図らずも41年卒組が上位を独占する結果となった。永翁氏はニアピン賞、ドラゴン賞そしてオネストジョン(正直)賞もゲットし参加者達を羨ましげにさせた。当日の詳しい模様は下記の山田紘昭氏(44商)のレポートをご参照下さい。



雨中の第36回三金ゴルフコンペ

山田紘昭(44商)記

31日は全国的に荒れ模様の天気、と予想通りの時折強烈に降る雨の中で、第36回三金ゴルフコンペは始まった。参加者は関西支部の高井利治さんを含めて3組12名であった。富士OGMゴルフクラブは朝食のバイキング付が売りのようで、朝早くから来場して朝食を食べながらスタートする。今回もゴルフ場で朝食を食べたり、コーヒーを飲んだりしてから8時にスタートした。私は5時に起きて6時過ぎには家を出て、ゴルフ場に7時前に着いた。途中山陽道は雨が烈しく、「これで出来るだろうか?雷でも鳴ったらクローズか」と思いながら運転していた。

松山会長の諸注意の後、全員合羽を着てスタートホールへ私は安徳さん、松山さん、真島さんと同組で、第1組でスタートした。降りしきる雨の中、前半第1



(スタート前の松山会長から諸注意が)



(山田氏の第1打)

ホール目で私はいきなりOBをたたいた。地面はビシヤビシヤで、アドレスすうまく取れない、少しでもダブルと泥を跳ね上げてボールは飛ばない、斜面も上手くすべらない。また慣れない合羽でスイングがぎこちなくなる等、雨の日特有のゴルフであった。

それでも上手い人は上手いのであって、それなりの対策を考えてのゴルフであったと思う。



(後列左から、真島、松山、山田、後藤、安徳、高井、永翁、河野)
(前列左から、山本、久芳、葉室、名倉 一敬称略一)

優勝した永翁さん、準優勝の葉室さん、名倉さん、久芳さん、山本さん等は、雨の日のコースマネジメントがしっかりしていたのであろう。

1組はバンカーやアプローチ等でトラブルが多く、真島さんは連続OBでボールを10個失くしてしまった。それでもリカバリーで再三4オンでグリーンを捉えていた。余りにもトラブルが多かった1組は、途中緊張感が切れてしまった感があった。



私のゴルフは、雨だけでのせいではなく、今日はフォームそのものが崩れてしまって、最後まで立て直すことが出来なかった。午後から雨は止んだが急に寒気が入り寒くなった。全体的に後半のスコアが良かった。

表彰式では、1位の永翁さんは優勝、ベストスコア賞、ドラゴン賞、ニアピン賞、正直賞の計5つの賞金を獲得し「優勝は夢にも思っていなかった。今日は無欲の勝利です。しかしバーディー2つ、チップインもあった。やはり俺は上手い?」



「前半の53にはびっくり、雨の中のゴルフだったので」といつも40台のスコアの準優勝の葉室さん。3位の名倉さん「今日はよくOBを出した。雨の中のゴルフは初めて・・・」とやはり雨が影響している。

私は、初めてのブービー賞。情けなかったが実入りがあり少し慰めになった。

ドラゴン賞2人、ニアピン賞3人、その他大波賞に後藤さん、関西支部の高井さんは遠方から参加で前泊されたとの事。特別賞が贈呈された。

今回の三金ゴルフは、参加者は少なかったが、雨中で苦戦を強いられてのプレーで印象に残るものであった。いつものように名越編集長には、雨の中写真撮影有難うございました。次回は9月26日(水)に決まった。皆様お疲れさまでした。

(ブービー賞の山田氏)



(成績表は次頁に)

「同窓の絆たすき」支部リレー・ウォークが始まった

3/11福岡支部からスタート、5/06北方キャンパスにゴール
3月号でお知らせしました通り3月11日福岡支部を皮切りに「同窓の絆たすき」支部リレー・ウォークがスタートした。出発式では本部役員や福岡県南支部長・小倉支部長等も駆けつけ、母校応援団のエールを受けて出発し、福岡市役所から大宰府天満宮までの約18kmを参加者45人が元気に歩き、福岡県南支部に「同窓の絆たすき」を引き継いだ。当日の様子は西日本新聞福岡県内版にも取り上げられ、写真入りで報道された。



(福岡市役所前出発の記念写真)

3月18日雨の中総勢31名の参加者が、久留米市役所から朝倉市役所まで「同窓の絆たすき」を運び、福岡県南支部から嘉飯山支部へと引き継がれた。

3月20日(火・祝)飯塚市役所から田川市役所までの約14.6kmを41名が参加して、豊前・築上支部と田川支部に引き継がれた。西日本新聞筑豊版でも写真入りで報道された。

4月1日豊前・築上支部は豊前市役所玄関前で太田寛(24中国、85歳)大先輩の力強い激励を受けて出発し総勢22名の参加者で、行橋市役所までの約23kmを5区間に分け、各区分10名程度でリレー・ウォークで行橋・京都支部へと引き継いだ。23km完歩者は本部山下相談役(33商)等7人だったとの事。

同じ日、田川支部はJR田川後藤寺駅前を出発し、田川市役所前で記念撮影し、総勢20人でJR直方駅までの約20kmを踏破し、直鞍支部に引き継いだ。

4月8日行橋・京都支部はコースを2区間に分け、Aコースは行橋市役所前からJR菊田駅まで約7km参加者は13人?(出発記念写真より)。Bコースは、JR菊田駅から小倉南区曾根の九州労災病院の広場までの約8kmで参加者は6人?(写真より)。門司支部へ引き継がれた。(詳細は同窓会本部ホームページ参照)

九州六大学野球開幕

北九大：初戦は西南大に辛勝

九州六大学野球は4月17日ヤフードームにおいて福岡六大学野球と同時に開幕を迎え、北九大は初戦を1-0で西南大に辛勝した。5月27日まで2回戦総当りで優勝を争い、優勝校は6月11日からの全日本大学野球選手権(神宮球場)に出場する。

第36回三金ゴルフ兵庫・関西合同コンペ成績表

順位	競技者	卒年	学科	アウト	イン	グロス	ハンディ	ネット
1	永翁正臣	41	商	47	49	96	22.8	73.2
2	葉室新人	41	米英	53	43	96	20.4	75.6
3	名倉勝征	41	米英	52	55	107	30.0	77.0
4	久芳健二	44	中国	57	48	105	26.4	78.6
5	高井利治	42	商	59	54	113	33.6	79.4
6	山本信司	37	米英	50	49	99	18.0	81.0
7	安徳信義	44	商	63	55	118	34.8	83.2
8	松山仁	44	商	66	61	127	36.0	91.0
9	後藤公一	38	商	76	58	134	36.0	98.0
10	真島秀幸	48	経営	72	62	134	36.0	98.0
11	山田紘昭	44	商	68	67	135	36.0	99.0
12	河野旺生	36	商	78	62	140	36.0	104.0

ベストグロス賞:永翁 BB賞:山田 大波賞:後藤 特別賞:高井
ドラゴン賞:葉室、永翁 コアピン賞:真島、永翁、山本
正直賞:永翁

G選手 動きちくはく 金締め 思案亭	西武とG 最下位ブルース デュエツトし	子らに聞く なりたい仕事は 正社員	火に油 ほごかねない 鳩山さん	もしもしは 妻に答弁 求めたの	ホタルイカ 肝臓に効くと もう一杯	白黒を ハッキリつけよ 中島さん	強風で 地下鉄止まり これ如何に	投稿川柳
-----------------------------	---------------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	------

**「三金会」「囲碁の会」会場ご案内
本館牡丹園**

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

「三金会」

毎月第三金曜日午後6時〜

会費:3,500円(男性)

2,000円(女性)

「囲碁の会」

毎月第三金曜日午後3時〜

参加費:無料、ドリンク/500円



投稿大歓迎

皆様のご投稿を待っています

旅行記、随筆、自分史、短歌、俳句、川柳など
あるいは本紙に対する御意見・御感想、何でもOK

広告大歓迎

掲載料:1/10頁、1回500円

お申し込みは6回分3,000円で御願います

「歩こう会」3月例会

「平清盛」放送記念ウォーク

「丹生山田卿」遺跡を訪ねて

今、神戸は「清盛」関連のイベントが目白押しである。その一つ、神戸市北区山田校下自治振興会が主催する行事に、毎月第2日曜日の例会日ではなく第3日曜日の3月18日ではあるが、特別に参加することになった。北区山田町は南は六甲山系、北は帝釈・丹生山系に挟まれた谷筋にある山田川(志染川)流域に開けた地域で、東西に走る街道は山陽道の裏街道として利用され、第一級の文化が流れ込み多くの文化財や伝統行事が残っている。

神鉄「箕谷駅」午前9時前に着くと既に参加者達がコースマップと記念タオル受領の為長蛇の列である。

参加者は、二宮、藤田、安徳元田、名越の5人。



(箕谷駅前地図とタオルを)

国道428号線を三木方面へ(西へ)向かって歩き、途中から田園地帯を走る地方道へと入って行く頃には小雨がぱらつき始めた。やがて道路脇にある「新兵衛石」が目に入り、傍らの説明板では、15歳の庄屋の息子村上新兵衛が通りがかった領主に直訴、その勇気を賞され罪を問われず年貢の軽減も聞き届けられ、村人は喜び記念の石を置いたとの事。

(新兵衛石)

小1時間後六條八幡宮に到着した。この辺りは東大寺山田荘だったが一時清盛領となり、そして頼朝領に。境内には、国重文の三重塔があり塔が神社の境内にあるのは珍しく兵庫県下では三ヶ所のみだという。

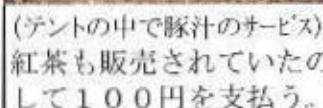
小休憩の後志染川沿い(六條八幡宮の右に三重塔)の雨でややぬかるんだ道を西へ暫く歩くと、丹生神社と明要寺の宝物を修めた丹生宝物殿に到着した。

小さなお堂のような宝庫で、今日は特別に公開され収蔵物を拝観する事が出来た。藤原鎌足公之像や豊臣秀吉公朱印折紙等が展示されていた。



この宝物殿の脇を通り抜けて丹生山への登り口に入っていく。(丹生宝物殿)

車も通れる広い比較的なだらかな坂道が続き、20分程すると前方にテント張りが見えて来た。本日のイベントのもう一つの呼び物である豚汁サービスの場所である。地元の自治会やら婦人会やら消防団やらの人達による奉仕活動だろう。ありがたく感謝しながら賞味する。コーヒー・紅茶も販売されていたので御礼の意を込め、一杯所望して100円を支払う。



(テントの中で豚汁のサービス)

豚汁とコーヒーで元気回復した所で再出発。暫くは緩やかな坂道が続き、分岐点に出くわす。左へ行けば険しい坂道、右へ行けば遠回りだが比較的楽だという



が、コースマップの指示に従い左へのコースを選ぶ。狭いかなり急な階段状の坂道をゆっくりと、時間を掛けながら登って行くと、目の前が開けちょっとした広場にやってきた。(左の険しい道を選んで) 明要寺跡の広場である。広場の入口に「史跡丹生山城 丹生山明要寺跡」と記した石碑がある。552年創建と伝わる明要寺は中世には多数の僧兵を抱え、秀吉の三木城攻めに際し毛利方として大いに抵抗したため焼き討ちされ1579年焼失したが、後に秀吉によって再興された由。明治の廃仏毀釈により廃寺となったそうだ。



(明要寺跡の石碑)

清盛は京の比叡山になぞらえて堂塔を整備し、雪の御所から毎月参詣したという。

ここから少し奥まった所に丹生神社がある。廃仏毀釈の際神社だけが残された様だ。境内は本日の参加者達で一杯だ。先ずはお参りして昼食場所を定める。



(丹生神社社殿)

昼食中に目敏い安徳支部長が、境内で参加者達に話しかけている女高生2人を見つけた。先方も我々の視線に気付いたのだろうか近くに寄ってきた。鈴蘭台高校の新聞班だという。地元の行事を取材しているのだろう。

このイベントは何で知りましたか? 何処から来ましたか? 誰と来たのですか? など等インタビューに応じともにカメラに収まる。



(鈴蘭台高校新聞班女高生2人と)

後日写真を送りますと約束をしたのだが・・・

帰路は遠回りだが比較的楽と聞いた道を下りていくのだが、結構急斜面の道で膝に負担がかからないようゆっくり下りて行った。

約25分で分岐点まで下りて来た。登りでは約30分かかったのだが。宝物殿のある場所まで帰って、遅れている人を待っている間に下着を取り替える。

(下りも結構急な坂道だ) 全員が揃ったところで往路とは違う農道を進む。安徳支部長はお孫さんが来るからと足早にさっさと帰ってしまった。どうやら我々は最後尾にいるみたいだ。それでもコース途中には誘導員が待っていてくれた。ご苦労様です。お蔭様で無事箕谷駅に帰着し、それぞれ帰路に着いた。

